

匝瑳市公民館運営審議会会議録

期日：平成24年3月23日（金）

会場：八日市場公民館視聴覚室

午後1時30分開会

出席者

山崎貞幹委員

狩野君子委員

太田タツ子委員

里見任夫委員

岩崎薫明委員

須之内靖子委員

平野良夫委員

熱田治江委員

（大木睦子委員、鈴木静子委員は欠席）

池田竹四教育長

事務局

今井嘉則公民館長

林幸雄副主幹

（午後1時30分）

[今井館長]

定刻になりましたので、公民館運営審議会を開会させていただく。最初に平野委員長からあいさつをお願いしたい。

[平野委員長]

皆さん大変お忙しい中、お集りいただき感謝申し上げます。それぞれの講座のリーダーとして、また教職の関係の経験者も集まっていただきました。生涯学習のメッカというと公民館です。自分自身も、やはり生きがいの一つとして、こういう

学ぶ場があって社会教育に関心を持つようになった。ご意見があれば出していただきたい。

[今井館長]

続きまして、教育長からあいさつをお願いしたい。

[池田教育長]

皆さんご苦労様です。公民館を中心に生涯学習講座とか寿大学、公民館まつりとやはり人々が一堂に会す、本で読んだことがあります。長生きをする人は友達が多いということが書いてあった。公民館まつりに参加して、大勢の方が笑顔で集まっていた。たいへん嬉しく思います。今日は平成24年度の案と実績をふまえて、皆さんにご審議をお願いしたい。

以後、平野委員長が議長となって議事を進行した。

[議長]

審議会委員の皆さんに自己紹介をお願いしたい。

審議会委員自己紹介する。

本日の議題について、事務局より説明願いたい。

議題

(1) 平成23年度事業報告について

- ①利用実績について
- ②主催事業報告について
- ③公民館まつりについて

事務局から説明後、質疑に入った。

[A委員]

私は野栄の教室で、地域的に車で行けないとかバスがないということで、なるべく生涯学習センターを利用するようにしているんですが、公民館の活動は野栄の学習センターとどのような状態でしょうか。

[事務局]

全く別ということではなく、同じ講座もいくつかあります。

[A委員]

サークルのことで聞きたいんですが、公民館活動で講師を呼んでやっている教室がある。野栄では殆どない。私達は3年経ったらサークルに移行していく。同じ講座であっても公民館活動で長く面倒をみているということで、バランスが悪いとずっと疑問に思っていた。主流が公民館で生涯学習センターは援助が少ない。合併しているのだから、地域的に分かれているのであって、行事自体は同じではないかと感じる。生涯学習センターと違うんですか。

[事務局]

公民館とは違います。

[議長]

予算の裏付けがあっても、事業とそうでないものと、或るいは今まで講座としてやってきたが、公民館の一つの方針としてやられています。

[A委員]

場所的に地域的に、そういうことでやっていたんですね。

[事務局]

公民館は公民館として位置づけの予算をもっている。生涯学習センターは生涯学習課の出先ということになっている。その辺の違いがある。ただ、やっている内容は、全く同じようなことをやっている訳です。匝瑳市というなかで、どう一本化するのかという話にもなる。お歳を召した方が野栄から公民館に来るのも、こちらから野栄に行くのもたいへんだということで、ある程度同じような教室が用意されていますので、今後、生涯学習センターと連携を取りながら事業を進めていきたい。

[A委員]

公民館まつりが終わってから、次の週に生涯学習センターまつりがありましたが、公民館とは全然違うということでしょうか。

[事務局]

違います。この点も、生涯学習センターと公民館が連携をとって、つめていかなければならない。今回は、公民館まつりの第1回実行委員会の時に急きょ話しが

ありましたので、なかなかつめられなかった。生涯学習センターの運営審議会については、先日会議を開いたということです。

[B委員]

生涯学習センター運営審議会は3月19日にありました。また、来年も公民館まつりの次の週に、生涯学習センターまつりを実施することになりました。

[A委員]

そこで意見は出なかったのでしょうか。私は参加する方ですが、同じものを生涯学習センターで実施することに対して、いろいろな問題がでた。結局、参加している人には言う場所がない。知らない所で決まってしまう、もう少し話し合いのもとで時期をずらして欲しいという意見がいっぱい出ている。

[B委員]

今度、生涯学習センターのロビーが事務室になるので、そういう意見を持ってきていただきたいということです。

[事務局]

担当者に私の方から、その旨伝えておきますので、生涯学習センターに話を聞いていただければと思います。

[議長]

意見も出尽くしたようなので、決を採りたい。平成23年度の事業報告について賛成の方は拍手をお願いしたい。

(全員の拍手あり)

[議長]

全員の賛成により平成23年度事業報告は承認されました。

(2) 平成24年度事業計画(案)について

- ①平成24年度基本方針(案)について
- ②生涯学習講座計画について
- ③寿大学計画について

事務局から説明後、質疑に入った。

[A委員]

公民館まつりの時の、チャリティーのお金を無理にお願いをして預かっていただいた。これからも出来れば便宜をはかっていただきたい。

[事務局]

お気持ちを届けるには、皆さんがお持ちになられた方がよろしいのではないかとご提案させていただきました。他の団体もいくつかあるようですので、その辺をどうしていくのか検討したい。私は基本的には、皆さんに持っていただくほうがよろしいかと思えます。その辺をご理解願いたい。

[A委員]

公民館まつりで、いろいろと意見を述べさせていただいたが、事務局で対応していただいて本当にありがとうございました。

[C委員]

公民館の運営で、一番のポイントは公民館まつりだと思う。私も毎年参加するが、お世辞をいう訳ではないが、プログラムの時間がずれないで進行する。お目当ての人を見にくる方も、非常に助かるという方が多い。内容も同じものを続けられないよう、うまく合わせてあり飽きずに楽しんで見ているようです。終りの時間も3時ごろに終了して、そんなに遅くならないで良いと思う。

[議長]

公民館運営審議会の方が開会式に参加するようになったのは、つい最近ではないかと思う。私もいろいろな展示品を見て、すごくレベルが高くほとんどの方はプロに近いと感じた。欲を言うなら、もっと小学生から高校生にも見に来てもらえるようになったら素晴らしいと思う。

[B委員]

その件ですが、私は絵手紙を体験させていただきました。その中の3分の2が小学生で、楽しく体験してくれました。事務局の方は大きな事業をなさるのに御苦労だと思えます。皆さんがおっしゃるように素晴らしい運営ですし、本当に気に入らせてくださってありがたいと思えます。

[C委員]

予定時刻が分刻みできていて、非常に素晴らしいと思う。

[須之内委員]

私も自分のところの体験で、自分の持ち場から離れられなかった。4・5年経って大分慣れてきたので、今回どうしても聞きたい二人がいて、始まる5分前に聞いて聞きました。とても良かったです。

[C委員]

街で店をやっている方の場合、1日ずっと抜けられない人が多い。お目当ての人が出る時間に合わせて見に来られるので良かった。ここまで小刻みにやっているところは少ないです。

[D委員]

私も昨年4月から、とても楽しくいろいろ学ばせていただいた1年だったと思います。先生もとても素敵で、近所の人で私も来年やりたいという方が二人いました。

[議長]

意見も出尽くしたようなので、決を採りたい。平成24年度の事業計画案に賛成の方は拍手をお願いしたい。

(全員の拍手あり)

[議長]

全員の賛成により平成24年度事業計画案は承認されました。

(3) その他

[事務局]

今回、31講座ということで提案させていただきましたが、他にもご要望がたくさん来ています。出来れば皆さんの要望に応えられればというのが私の本音です。先日、お子さんを対象とした日本舞踊の先生から申し込みがありました。運営審議会の事前でしたし、広報の関係もございまして、一寸待ってくださいということで、秋以降、太巻き寿司教室の中級とか、ピアダンス教室と一緒に時であれば予算も見えてきますし、そういうことで私の方で対応してございます。もう一点、講座の申込みの件ですが、電話と窓口の両方で行っておりますので、定員制のある講座については調整が大変です。今年も電話だけにしようか、窓口だけにしようかと事務局の中でも話をしていましたが、結論が出ず従来どおりにしました。

今後の検討課題とさせていただきたい。

[議長]

皆様のご協力に感謝申し上げ、審議会を閉会とさせていただく。

午後 2 時 2 0 分閉会